

進路を考える会 2014年議事録

2014年7月12日（土）開催

※左上のマークをクリック後、その下に出る2つのマークのうち右側をクリックすると目次が表示され、直接ご希望の分科会を選択できます。
※環境・条件により、操作方法は上記と異なる場合もあります。

目次

①文系・国際系	P. 2(3)
②音楽系	P. 5(2)
③栄養・医療系	P. 7(1)
④理系	P. 8(3)

『進路を考える会』文系分科会 記録

2014年7月12日(土) 10:45～ 多目的ホールにて

① Mさん 慶応大学 総合政策学部 一般入試

パートナー交流3回 仏 中 韓→考え方の違う人達と交流して演劇が人の考えを変える
力があると感じて、自分のやりたいことがみえてきた

高校では演劇 社会と演劇の関わり方 劇団作って発表

スポ大実行委員

大学では、オープンガバメント

政治、政策とインターネット(プログラミング、SNS)との関わりを研究

受験意識は高1春頃に私立文系の勉強を始めた

高3春頃 理系分野を除いて、早稲田法学部なんとなく目指す

その後、カレッジセミナーで慶応の先生の講義を受けた

→自分に必要なことができる学部が慶応総合政策学部だった

AO入試 2回とも合格できず、一般入試へ

<後輩へのアドバイス>

自分のやりたいことは、何か。

自分の将来は自分で決める。

それを親や先生に伝えて、大学や将来を決めていく。

個性を大切に、クリエイティブ、アカデミックな考えが進路を考えるのに役立つと思
う。

② Kさん お茶ノ水 生活科学部 人間生活学科 推薦入試

高校では、茶道部3年間 2年からデザイン部→服が好き→進路につながっている

デザイン部3年秋まで活動

テーマ研究 2年 コルセットとジェンダー

3年 束縛する下着 解放する下着

テーマ研究は、お茶の水大学入試を意識していた

受験意識は、高2のオープンキャンパスで先生との出会いによって、やりたいことに出会
って、推薦でいきたいと考えた。

テーマ研究では、人文社会や生物学と結び付けて、アカデミックに各フィールドを渡り歩いて、先生方にお話をうかがいながら研究を進めた。

<後輩へのアドバイス>

いろいろなことを学びながら、ゴールを目指すりベラルアーツが大切
好きなだけでは通用しない。それを通して他の分野を見たり、研究してみることが大切。
広い視野と発想が必要。

③ Tさん 明治大学 政治経済 一般入試

高校では、行事の実行委員をして積極的に参加

テーマ研究は、1年では国際フィールド 2年では人文社会フィールドで共同体と経済のつながりについて研究→2年の春には経済学部を決めた

受験のために、通学時間や長期休暇や朝の時間を利用して勉強時間確保

単位制を利用して、1限全部入れた←受験では朝型が良いと思ったから。

3年のフィールド科目では、何か楽しい、息抜きと思える教科をひとつ入れるといいかもしれない。

AO入試 6月 スポ大終わったところから準備

9月 試験

合格できなかったが、準備する中で自分のことを見つめなおすきっかけになりよかった。

センター試験 すべり止めのみ合格→行きたい大学を目指すことでモチベーションをあげて、一般入試をがんばった。

<後輩へのアドバイス>

経済学はかなり理系寄りで、統計学も重視されてきている→数学の力が必要

文系の勉強を高校ではしてきたが、大学では理数の力が必要となっているので、視野を広くもって勉強していた方がよい。

自分のやりたいこと、可能性を考えて、進学先を調べたり、決めていったほうが良いと思う。

<Q&A>

① 塾へ行っていたか？受験に必要か？

Mさん：勉強をする習慣がない人ややり方がわからない人は、基礎を学ぶためにはいいと思う。その後の応用は自分だと思う。

小論文は、予備校はあまりよくなくて通信でやった。

Kさん：自分の性格に合わず2週間でやめた。

神奈総で、頼れる先生に質問に行くのがいいと思う。

高校で優先することが他にもあったので時間を有効に使えた。

あとは、週1回電話でチェックしてくれる通信を利用。

Tさん：英語のみ予備校

自分で計画的に勉強できれば予備校は行かなくてもいいと思う。

② AO 受験にテーマ研究を出す場合、テーマが少し違う場合、連動させた方がいいか？

Mさん：深いところで必ず結びつきがあるので、そこを探して利用していけばいいと思う。

Tさん：あまりにもかけ離れているのはよくないが、違うところを逆にアピールポイントにもできるし、共通点は強みにしていけばいいと思う。

③ 保護者との関係はどうだったか？

Mさん、Kさん、Tさん皆さん、先輩からの情報などから自分で進路を決めていった。保護者は見守っていた。

④ オープンキャンパスについて

Mさん：つながりを持てる人との出会いのきっかけにもなるので、スケジュールが合えば行った方がいい。

Kさん：模擬講義受けたりすると、モチベーションも上がり、進路選択に役立つ。

Tさん：質問などあらかじめ準備していくといい。

⑤ 受験でうまくいった点、失敗した点について

Mさん：○先輩からの情報をうまく利用できたこと

勉強時間を決めて自分の時間を管理したこと

×受験勉強を始めたのが9月で遅かったこと。勉強量の確保は大事。

Kさん：○高校でテーマ研究をしていたことがほかの受験生との差別化となったこと。

×夏あまり勉強しなかったため、一般では合格できなかったと思う。

積み重ねが大事。

Tさん：○得意科目がひとつでもあると、受験の時、安心でき落ち着く。

×模試の結果を信用しすぎて、本番で点数を落とした。油断しない。

『進路を考える会』音楽系分科会 記録

2014年7月12日(土) 10:45～ 901号室にて

参加者 招聘生4名、保護者7名、生徒4名

卒業生： Nさん 日本大学 芸術学部 音楽学科 作曲コース
Mさん 東京芸術大学 音楽学部 音楽環境創造科
Iさん 東京芸術大学 音楽学部 音楽学部 楽理科
Mさん 東京音楽大学 音楽学部 声楽演奏家コース

保護者と生徒の親子での参加が4組と目立った。

参加した生徒全員が楽器経験者や歌、音楽療法に興味があるといった明確な志望動機を持っていた。

保護者からの質問で最も多かったのは、将来の職業は何か?というものだった。

Q 大学を選んだ時期は?

A・中学生の時に憧れの劇団に出会い、神奈総を目指して入学した当初から大学の進路も決めていた

- ・二年生の秋
- ・一年生の後期～二年生にかけて履修を決める際にほぼ決定した
- ・理系だったが、三年の八月に変更した(国立音楽大学合格)

Q 併願校は?必要な単位は?

A・平均、二校

- ・音楽系大学と一般大学の併願
- ・音楽系大学は、学校によって対策がかなり違うため併願は少なめ
- ・推薦の場合、音楽系の単位が必要な大学もある
- ・AO入試でテーマ研究で発表したことが役に立った方が二名いた

Q 大学に入学してからのこと

A・セミナー参加や、コンクール出場など自己表現の努力

他、ただ音楽好きでは将来につなげない、明確なビジョンを持ち普段から練習、コンクールに出場といった努力が必要との話がありました。

Q 職業は？

A・ミュージカル女優

- ・アートディレクター
- ・作曲家
- ・演奏者

保護者から音楽教師はどうか？という質問が多数あり、招聘生の中に希望者はいなかった。招聘生からは、将来のビジョンを明確に持つこと、それに向かって努力をしないと好きなことを職業にすることの難しいという話が合った。

また、音楽以外の視野を広めていると職業につながるのではないかという話もありました。他の職業では音楽療法士、新聞記者になった先輩がいるとの話がありました。

Q テーマ研究はどのようにして選んだか？

A・一年生の時から自分の軸となる物を決めて三年間貫き通すこと

招聘生から、神奈総の環境を最大限に活用すること、先生方に積極的に聞くこととの話がありました。

『進路を考える会』栄養・医療系分科会 記録

2014年7月12日(土) 10:45～ 902号室にて

参加者 : 招聘生3名 生徒2名 保護者8名

◆ 司会者挨拶

◆ 招聘生自己紹介

Hさん 東京農業大学 短期大学部 栄養学科

Yさん 横浜市立大学 医学部 看護学科

Sさん 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科

◆ 質疑応答、招聘生からのアドバイス等

✚ 受験科目について

看護系 横市 受験科目が増えている。いろいろな科目の力を付けてください。
英語は、重要

✚ 効率のいい勉強法が知りたい

英語の場合 6Fに通う。
英語を使う機会を増やす。

✚ 薬学部に入るには

化学を履修する必要がある。

✚ 国公立大学を目指すなら

1年次から頑張らないと難しい。
自分の勉強法を早く見つける。

✚ 公募推薦・指定校推薦を受ける為に

- ◇ 履修科目の確認(自分が選んだ科目で、指定校が受けられなかった。)
- ◇ 定期テストは頑張らないといけない。
- ◇ 高3の時には、「朝日新聞」を取った。
- ◇ 小論文など受験の勉強は、高3夏休みから始めた。その勉強が今の大学生活に役立っている。
- ◇ いろいろな先生に面接の練習をお願いした。
- ◇ テーマ研究は、受験の為ではなく、使えたら使う。

✚ 塾に行っていないと、モチベーションを保つのが大変。

✚ 塾に行っていて、学校行事や、打ち上げもいかなかった。

✚ バイト代で夏期講習代を払って、受講した。

✚ オープンキャンパスでは、学生の人の質を見ること。

✚ 看護に興味があるのなら、基礎看護の授業を受けてみるといいかもしれない。

✚ 東京農業大学短期大学部では、東京農業大学の授業も取れる。

『進路を考える会』理系分科会 記録

2014年7月12日(土) 10:45～ 2階会議室にて

卒業生：17期 Kさん 横浜市立大学国際総合科学部 理学系(指定校推薦)

17期 Sさん 東京医科歯科大学医学部 医学科(一般入試)

○今の学校を選んだ理由について

Kさん：学部が国際総合科学部と医学部の2つしかない。少人数で学ぶことができる。

- ・1年次は学系に分かれない。学びの土台を作り、教養を学ぶことができる。(英語にも力を入れている)
- ・2年次に専門的に学ぶコースが3つに分かれる。
→ Kさんは生命医科学コースに魅力を感じると言っていました。
- ・公立の大学の割に研究施設が充実している。
- ・パンフレットに書かれている以外のことを知るためにも何度も行ってみるのがいい。大学は4年間、毎日通うところなので自分の感覚(勘)は大切に。
- ・特に指定校推薦の場合、どうしてこの大学でなければダメなのか理由をはっきりとさせることが重要。

Sさん：教養を身につけてから医者を目指すために教養学部が設置されていて、1年次はそこで学ぶ。国際教育も盛んである。

- ・私立大学よりも少人数で学ぶことができる。教授の教育の熱心さ少人数ならではのと思う。
- ・学費が安い。(私大に比べて一桁ぐらい違ってくる)
- ・立地条件がよい。(大学はお茶の水にある)周りにも大学が多いのでサークル活動を通して友達の輪が広がる。
- ・オープンキャンパス以外の平日に行くと学校の雰囲気が分かるので、行くとよい。

○入学してみてどうでしたか

Kさん：友達の価値観は一緒だなと思うが、モチベーションの低さを感じる事が入学してあった。単位を簡単にとれるかどうかではなく、自分の興味のあること履修しておくことが大切。授業をきっかけにして、自分のモチベーションを高めることができる。大学へ行って何をしたいのか、大学の先を明確にすることが、大切。大学に入ったことはゴールではなく、スタートである。

Sさん：大学の先の進路選択を見据えていないとダメ。目標を持たずにただ、ダラダラと4年間を過ごしてしまって、全く関係ない職種についてしまったのは残念。

○単位制のメリットをどういかしましたか

Kさん：神奈総は1年生からレポート、プレゼンを学ぶことができる。1つの講義からどれだけのことを学ぶことができるのか、大学に近い体制で授業ができるのは強み。

- ・色々な人と触れ合うことができた。
- ・指定校推薦を考えているならば、その学校の要件を確認して履修すること。
- ・国際文化から理系に進んだので、履修にしびりがあったが、3年次に受験科目を履修することで、モチベーションがあがった。
- ・ラピッドリーディングは受験対策用に履修した。

Sさん: 空き時間やガイダンスルームを利用して勉強していた。大学と同じような制度なので、自分の責任で単位を落としやすいので注意したほうがいい。

- ・国語、社会科学系は後回しにして勉強をさけるため、授業に取り入れて入試に備えていた。

○部活や委員会、行事との両立はどうでしたか

Kさん: 3年間、部活(部長)、委員会活動などに参加していた。これが基本というものを決めて、優先順位をつけて活動するといい。気持ちの切り替え、メリハリができる。

- ・推薦入試を考えているなら、授業がサボらないでまじめに出る。
 - 履修できない科目が出てきてしまうため。
- ・神奈総の行事は生徒主導で、行事=仕事なのでこれから社会に出て必要となってくる知識が培われる。(責任感、企画力など) 大変だけれども、経験したほうがいい。

Sさん: 受験ギリギリまで行事に参加していた。その後の受験勉強には、集中力を発揮することができた。せつかく色々な行事があるのだから、参加したほうがいいと思う。

○どのように勉強をしていましたか

Kさん: 定期テストで平均点を下回ったことがなかった。テストの点が高いと成績も高くなるので、努力が必要。

Sさん: 1、2年次の定期テストは2週間前から勉強していた。休みの日は1日中勉強していた。

- ・2年次から予備校に通い始めた。予備校の授業内容が学校よりも先行するので学校の内容がスムーズに受け入れられた。
- ・受験時には、問題集、問題の番号、勉強時間をノートにつけ、1週間分の内容を客観的に見直していた。
- ・たくさん参考書に手を出す必要はない。1冊の参考書を何度もやり直すことが大切。
- ・3年次は行事や体調を崩した以外は、7~8時間勉強していた。
(夏休み、受験直前は12~14時間勉強していた)
- ・イヤホンをつけて、勉強はしない。→集中できない。
- ・基礎を作るなら、仕切りで区切られているような個別ブースで勉強するのがいいが、受験時は受験と同じように大勢の場所で勉強するのがいい。
- ・国公立大学をめざすなら、定期テストは満点をねらうぐらいの意気込みで。
 - 満点を取ろうとする、そこまでの努力が大切。けっして忘れることはない。

○保護者と受験での食い違ったときのアドバイスはありますか

- ・2人共、意見が食い違ったことがなかったとのこと。親御さんは最初からあまり勉強には口出しはせず、自分で好きなことをしなさいと。そのかわり、自分で責任をとりなさいという考えだった。
- ・親が色々と口出しすると子供側からすると、嫌と感ずることもある。お互いに話し合うことが大切。子供もきちんと親に現状を報告すること。

○神奈総の先生のどんなサポートが力になりましたか

Sさん：精神面で本当に助けられることが大きかった。お尻をたたいて「やれ」という先生はいなかった。先生方にはいくらでも質問できて、親身になって相談に乗ってくれた。自分から聞きに行くことが大切。いい意味で、先生たちにお世話になろう。

Kさん：自分から相談する時は、本当に親身になってアドバイスをくれた。先生方には敬意を持って接し、必要なときは頼ってアドバイスをもらおうとよい。同じようだが、先生方にはお世話になっていいと思う。

○現役生に伝えたいことはありますか

Kさん：自分という「芯」を大切に(時には柔軟性も必要)ブレないように生活していると社会に出てからも対応できる。勉強ばかりしてつまらない人になるよりも勉強以外(行事など)で色んなことを吸収して欲しい。

Sさん：独創的、活発的で意識の高い神奈総生は自信を持って勉強して欲しい。

○参加者より質問

(保護者様より)

Q・神奈総に入りたくて合格することが目的になってしままい、やりきった感があり、なかだるみしてしまっているようで、ちょっと心配していますが…。

A・意識を高いまま保つことは、難しい。お子さん自身、色々と考えていると思う。言われるとやりたくなくなってしまうので、親御さんとしてなかなか難しいですがだまって見届けて欲しい。自分でやろうと思うことは出てくると思う。

- ・神奈総で生活しているとやりたいことが見えてくると思う。先生方からも刺激をうけ、さまざまな個性の人たちの集まりなので、興味を持ち進むことができると思う。

(現役生より)

Q：朝、夜の勉強時間で工夫したことがあったら、教えてください。

A：徹夜はしない。23時には就寝していた。机の上でやったらもったいない勉強(暗記)は通学時間内でしていた。第一志望の大学が決まったら、受験する科目を本番の時間通りにして勉強していた。